

平成 29 年 8 月 8 日

関係各位

名古屋大学人文学研究科長
佐久間淳一【公印省略】

名古屋大学大学院人文学研究科・文学部
日本史学分野・専門教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、下記の要領により教員の公募を行うこととなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、関係各位にご周知いただきますとともに、適任者がございましたら、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 募集する職名：教授または准教授（任期なし）
2. 採用人員：1 名
3. 採用予定日：平成 30 年 4 月 1 日
4. 職務の内容：
 - (1) 日本史学に関する授業および人文学研究科・文学部共通の授業を担当する。
 - (2) 全学共通科目の授業を担当する。
 - (3) 名古屋大学が所蔵する古文書・古典籍および歴史公文書の管理・調査・研究を行う。
 - (4) 名古屋大学が推進する研究・教育に関するプロジェクトに参画する。
 - (5) その他必要とされる業務を行う。
5. 応募資格：
 - (1) 日本近現代史を専攻する者。
 - (2) 博士の学位を有する者またはこれに相当する研究業績を有する者。
 - (3) 国籍は問わない。ただし、職務の遂行に必要な日本語運用能力を有すること。
6. 応募書類：
 - (1) 履歴書 1 通（書式は任意。学歴は高等学校卒業以降を記載すること。顔写真を貼付し、連絡先（電子メールアドレス）を明記すること）
 - (2) 研究業績一覧 1 部（書式は任意。A4 版で作成すること）
 - (3) 主要著書・論文 3 点（別刷またはコピーでも可。業績一覧に＊を付すこと）
これら 3 点については、それぞれに 400 字程度の要旨を添えること。ただし博士論文と単著書の場合には 1000 字程度とする。
 - (4) 古文書・古典籍および歴史公文書の調査・取り扱い履歴 1 部
個人研究のための調査ではなく、依頼による調査研究など業務として行ったことがある場合に、①調査年次、②調査主体（事業主体や依頼者）、③調査対象を記してください。書式は任意。A4 版で作成すること。

- (5) 専門分野の研究および教育への抱負 1部 (A4版、40字×30行、2枚以内)
- (6) 参考意見を聞くことのできる研究者2名の氏名、所属、連絡先一覧 1通
7. 待遇：
名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm>
8. 応募期限：平成29年9月29日(金)必着
9. 応募書類提出先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-5(700)
名古屋大学人文学研究科長 宛
- ※封筒の表に「日本史学教員応募書類在中」と朱書し、書留にて郵送すること。
10. 選考方法：
(1) 第一次審査 書類審査
(2) 第二次審査 面接(日本語による模擬授業をお願いする場合があります。また、面接のための旅費等は応募者の負担となります。)
11. 注意事項
(1) 選考過程で業績を追加提示するよう求める場合があります。
(2) 応募書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。また、応募書類はすべての審査が終了した後に返却いたします。
(3) お問い合わせは下記(FAX)までお願いします。
FAX：052-789-2666 文系総務グループ(人文学担当)
「日本史学分野・専門教員の公募についての問合せ」と明記してください。
12. その他：
名古屋大学は女性教員比率向上のためのポジティブアクションを実施しています。
<http://nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positive>

以上